

よい音のアンプを見つけた

相島彰徳

2019年11月20日

相島技研

- 開発設計コンセプト
- アンプの仕様
- 回路図
- 感想文
- 参考

開発設計コンセプト

相島技研ホームページより引用・編集

スピーカの音に癖を感じるがあります。

いつも特有の音色や音の出方があり、その原因はスピーカにあると考えていたのが、実はアンプに原因があったというのが本当だったようです。

確かなドライブ力、そしてニュートラルな性格の無帰還アンプに換えて聴くと、スピーカの固有の音ではなかったことがよくわかります。

その理由ははっきり説明できます。

いままでの多くの半導体アンプはスピーカとのマッチングを考慮していなかったのです。

始めてこの問題を解決したのが、開発した無帰還アンプです。このアンプは真空管アンプと同様にドライバートランスを搭載しています。いくつもの重要なポイントが、スピーカとのマッチングを理想的に実現します。

無駄なところにコストを投入してもアンプが原因の癖は解消されません。コストに重きをおいた特に高額なアンプは、立派な電源、高価な部品、重量級の筐体をそなえていますが、決してよい音、忠実な音を聴くことは出来ません。このアンプは他の多くのメーカーで作られている半導体アンプ(デジタルアンプを含む)と異なり、「情報量が桁外れに多い」「繊細な音色も表現しつつ豊かな低音」という評価をいただいています。

アンプの仕様

1. 寸法 230mm×270mm×90mm
2. 質量 3. 0kg(本体、ACアダプター含まず。)
3. Gain 33. 0dB／INPUT to OUTPUT
4. 最大出力 6W／6Ω
5. マッチング・スピーカー・インピーダンス 4Ω～16Ω
6. ノン・フィードバック回路方式
7. オール・シリコン・トランジスタ
8. ディスクリート・トランジスタ・プリアンプ内臓
9. ドライバー・トランス搭載
10. BTL出力回路 スピーカー端子L, Rは互いに独立。(L, Rのマイナス端子は共通ではありません。)
11. オール・フィルム・コンデンサ
12. 電解コンデンサ不使用
13. 最大消費電力 50W
14. 待機電力 2. 5W (POWER-SW OFFでも一部の回路が動作しています。)
15. 付属ACアダプター AC100V～AC240V /DC18. 0V 3. 33A